令和７年度沖縄県こども・若者計画推進事業

募集期間
10/14まで
延長!!

大学生ファシリテーター養成講座

対象
県内 大学生
専門学校生
（30名程度）

受講無料

令和７年３月に沖縄県こども・若者計画が策定され、沖縄県では、
基本理念に掲げる「誰一人取り残さないこどもまんなか社会」の実現に向けて取り組んでいるところです。
本講座は、こどもや若者の意見を大事にするこどもまんなか社会の実現に向けて、
こどもや若者が意見を持ち、それを表明できるように応援してくれるファシリテーターを養成し、
必要な知識と実践的な学びの場を提供するものです。
ファシリテーターとは、議論や会議を円滑に進行し、参加者全員が意見を出し合える役割を担う人です。

10月15日（水）、
22日（水）、24日（金）、
29日（水）
集合型講座
（4回）

▶

11月15日（土）@南部
11月29日（土）@北部
ワークショップ＆
成果報告会
（いずれか）

集合型講座（4回）の詳しい実施概要は裏面をご覧ください。

主催：沖縄県

事務局 沖縄県こども若者計画推進事業受託コンソーシアム
（株式会社おきぎん経済研究所・株式会社JOYON）

こどもの声を未来につなぐ

― 聴く力・引き出す力・届ける力を養う講座 ファシリテーター養成講座 ―

受講の流れ

①受講申し込み　（10／14（火）〆切）
定員を超えた場合は抽選となります。

募集期間延長!!

②受講者決定　（10／3（金）～随時）
受講決定のご連絡を致します。

③集合型講座　（当日）　場所：琉球大学　研究者交流施設・50周年記念館（多目的室AB）
8時間（4日）の講座すべて受講してください。一部のみの受講は不可です。
※遠方にお住いの方は、オンライン参加の対応を行います。申込みの際にご相談ください。

④ワークショップ＆成果報告会　北部or南部
こどもたちの意見聴取を行います。

認定証の交付　（12月を予定）
集合型講座受講後、主催者の沖縄県より「認定証」を発行します。
※本講座終了後に発行する「認定証」は、全てのプログラムを受講されたことを証明するものです。資格を授与するものではありません。

講師プロフィール

うなぁ沖縄　代表
玉城 直美 氏

沖縄県SDGsアドバイザリーボード座長
沖縄県子ども・子育て会議　委員
県内大学の非常勤講師／元キリスト教学院大学准教授
現在、RBCiラジオにアップコメンテーターとして出演しながら、沖縄における持続可能な仕組みを考え続け、県内の企業、行政や市民活動の現場の方々と共にSDGsを広げる活動を展開中。

沖縄大学人文学部福祉文化学科社会福祉専攻
教授　山野 良一 氏

北海道大学経済学部卒業後、
神奈川県児童相談所で勤務（児童福祉司）。
2005年から2007年にかけて、米国ワシントン大学ソーシャルワーク学部修士課程に在籍。
ソーシャルワーク修士。専門は子ども家庭福祉論

集合型講座　スケジュール

10/15（水）
18:00～20:00
【テーマ】はじめに　①こどもの意見聴取とは（座学）
目的 ・こども基本法の理念をもとに、こども・若者の意見聴取がなぜ必要なのか
（こどもの権利、こどものセーフガーディング、こどもの成長段階別の発達の違いへの理解など）
講師 玉城 直美 氏
講師 山野 良一 氏

10/22（水）
18:00～20:00
【テーマ】②ファシリテーターの全体像／コミュニケーションスキル（座学）
目的 ・ファシリテーターに求められる体系的なスキルについて
・ファシリテーターに必要な「傾聴力」、「質問力」について
講師 玉城 直美 氏

10/24（金）
15:00～17:00
【テーマ】③フィールドワーク（実践）
実施場所（どちらか1カ所に訪問）
・那覇市国場児童館
・浦添市立森の子児童センター

10/29（水）
18:00～20:00
【テーマ】④実践（フィールドワーク）振り返り（実践・振り返り）
目的 ・フィールドワークの振り返り
「こども・若者の安全・安心を確保するための方法（約束事）」について、ケーススタディを通じて学びを深める。
・1組4～5人で、こどもを想定した会議のファシリを体験し、振り返りを行う等
講師 玉城 直美 氏

申し込み
お問い合わせ先

おきぎん経済研究所　担当：玉城（タマキ）・新垣（アラカキ）
電話.098-869-8711
メール oei-corp@okinawa-bank.co.jp

申し込みは
こちらから▶